リリースノート：AJA Windows Plug-ins for Adobe v5.5.3

全般

初めてAJA製品を使う場合は、インストールCD内にある「Read Me First.PDF」を必ず確認してください。AJA Windows Plug-ins for Adobe v5.5.3は、KONAシリーズとIo Expressシリーズに新機能の追加と既知問題への修正が行われています。

動作環境

- Windows 7 （64bit）
- このインストーラを使用する前に、以前のAJA XENAまたはAJA Windowsソフトウェアを取り除く必要があります。このバージョンには、AJAリテールドライバ バージョン10.1以上が必要です。
- Premiere Pro CS5.5.2, AfterEffects CS5.5, Photoshop CS5.1
- QuickTime™ 7.6以上
- 推奨システム環境と設定については、下記URL（英語）を参照してください。

  http://www.aja.com/support/kona-pc/kona-pc-system-configuration.php
  http://www.aja.com/support/kona/kona-system-configuration.php

- NVIDIA Quadroを使用する場合の推奨ドライバについては、下記URL（英語）を参照してください。
  http://www.aja.com/support/kona-pc/kona-pc-graphics-cards.php
- このインストーラを使用する場合は、インストーラを右クリックし、「管理者として実行」を選択し、管理者アカウントでの実行をお勧めします。ユーザーアカウント制御（UAC）を無効に設定している場合、このオプションは表示されません。

改善点

- KONA LHe Plusにおいて、Premiere Proを使ったアナログソースキャプチャが行えない問題を修正

既知の問題と制限

- 新しいPremiereプロジェクトはシーケンスの設定がデフォルトに戻ってしまうため、再生品質に注意しなければなりません。AJAは最高品質での再生パフォーマンスを得るため、フル解像度での再生を推奨します。
- Premiere Proのクローズドキャプション機能をオン/オフした際、アプリケーションはすぐに反応しないかも知れません。この問題を回避するには、他のアプリケーション、あるいはデスクトップをクリックすることによって一端Premiere Proを離れ、再度Premiere Proに戻って下さい。
- Premiere Proにおいてクローズドキャプションデータはデスクトップには表示されません。
- 非圧縮RGB QuickTimeファイルにエフェクトやトランジションは非リアルタイム処理となります。リアルタイム再生するためにはレンダリングが必要です。
- KONA 3G/3において、3D CineForm AVIファイルをフル解像度で再生出力することは出来ません。CineForm Neo3D Toolkitを使用して3D CineForm AVI FileをQuickTimeファイルにリラップしなければなりません。

- KONA LHiでRGB出力する際は、Premiere Pro 1080p50/60においてソフトウェアによる色空間変換を使用する必要があります。この設定はPremiere Proの再生設定で変更出来ます。
- HDMIでプログレッシブ出力を行う際は、トゥループログレッシブにセットされる必要があります。多くのユーザはSDI/コンポーネント伝送のための「psf」に慣れています。AJAの1080pプロジェクトは「psf」がデフォルトとなります。Premiere Proの再生設定で‘disable segmented frames‘をチェックし、強制的にトゥループログレッシブに変更します。
- Premiere Proのオーディオ ハードウェアセレクタにはXENA ASIOドライバが表示されますが、Premiere Proでは使われません。Premiere Pro デフォルトのオーディオ装置を選択してください。
- Io Expressを、現行までのMacBook Proで動くBootcamp上のWindowsで使用する事は推奨されません。Mac Pro上での使用は可能です。
- AJAデバイスコントロールダイアログは、Premiere Proのキャプチャウインドウを閉じる前に閉じる必要があります。先にキャプチャウインドウを閉じた場合、Premiere Proがクラッシュします。
- 今すぐキャプチャ時には、RS-422経由でタイムコードの記録ができません。タイムコードが必要な場合にはRP-188エンベデッドタイムコードを使用して下さい。
- 一部のSony製VTRをジョグ機能でリモートコントロールする場合、正しく動作しない場合があります。
- Variable Frame Rates（VFR）のプルダウン追加は、タイムコード情報に最適化しません。
- 今すぐキャプチャ及びビデオにプリント時にはプルダウンフレームレートが動作しますが、インサートエディット及び、In/Outキャプチャ、バッチキャプチャでは動作しません。